

福井県脳外傷友の会
(福井県高次脳機能障害者と家族の会)



第 18 号

2017 年 10 月 1 日発行

福井県脳外傷友の会

「福(笑)井」事務局

「福笑井」第 10 回総会が開かれました

あたたかな陽ざしを感じられる 4 月 24 日、平素よりお世話になっている福井県健康福祉部企画幹(障害福祉) 土屋秀樹様、福井県高次脳機能障害支援センター長 小林康孝先生、福笑井顧問弁護士 山本晋太郎様(山本法律事務所)のご臨席のもと、高次脳機能障害支援センターのご協力をいただいて福井県脳外傷友の会「福笑井」の総会が、円山公民館で開催されました。



まず最初に山内さん率いる和太鼓グループ 祥雲の演奏がありました。力強い太鼓の掛け合いが素晴らしかったです。つづいて、会員でもある T さんの歌の披露がありました。一途さんとのコラボ CD「命を詩(うた)にして」の中の曲を数曲歌ってくださいました。T さんの思いを込めた歌声に聴く者皆心打たれました。続いて平成 28 年度活動報告と会計報告、平成 29 年度活動計画案と予算案の提案があり、賛成多数で可決されました。



総会のときにライブをして緊張したけど、ライブは成功しました！

6 月例会

陶芸に挑戦！！！！

6 月 25 日（日）レクレーションとして宮崎陶芸村で陶芸体験をしました。
出席者は 35 名でそれぞれ茶碗や皿など個性豊かな作品が出来上がりました。

土をこね、形作るのは自然と指先に力が入り、作りたい物をイメージし
作品を作ることは脳の活性化にもつながるのでは💡と思いました。



作成した器は、自分で
培養したカスピ海ヨーグル
トと栽培しているブル
ーベリーを入れて、毎朝
食べています。元気モリ
モリ頑張っています。



8 月例会



8 月例会は、料理教室とアニマルセラピーの二本立てでした。

料理教室のメニューは、大きな肉や野菜がゴロゴロ入ったカレーを大野米のご飯にかけた贅沢料理。N さんの得意料理タコサラダで、熱したごま油が香ばしいサラダでした。

ピザは沢山の種類の具材をトッピングして、手作りならではのボリュームでした。デザートはコーヒーゼリーでプルツとなめらかでした。どの料理も美味しくお腹がいっぱいになりました。

午後はアニマルセラピーです。今日は、空ちゃん(キャバリア)、セラちゃん(イタリアングレイハウンド)、ふうちゃん(ゴールデンレトリバー)、敦賀からはるばる柴犬 1 頭と、大門先生の愛犬ライラちゃん(プードル)が来てくれました。会場にワンちゃん達が入場してくると、いつもはしかめっ面の方も自然と笑顔があふれてきて、手を差し伸べたり撫でたりして、私達家族もうれしくなりました。私達人間は言葉を持っていますが、アニマルセラピーでワンちゃん達と見つめあったり、抱っこしたりしてワンちゃん達と触れ合っていると、動物たちの間に言葉にできない「共感」を覚えます。

次のアニマルセラピーは 12 月のクリスマス会に行われます。またワンちゃん達にあえるのをワクワクしながら楽しみにしています。





アニマル セラピー



【料理教室とアニマルセラピーの感想】

- ・カレー、ピザ、サラダおいしかった。またやろーね。
- ・参加費も良く、色々楽しめました。今後も多彩な楽しい企画よろしくお願いします。犬セラピーも良好でした。ありがとうございました。
- ・アニマルセラピーの事業は大変楽しくてよかったです。家にも2匹の犬がいますが、しつけの仕方など話が聞けて勉強になりました。犬の年は関係ないとの事で15年の犬でもまだまだしつけができるとの事、又楽しくしつけてみたいと思っています。
- ・うちにも犬が2匹います。少しがんばって教えようかと思いました。
- ・たのしかった。
- ・料理教室は参加できなかったのですが、アニマルセラピーでは5匹の犬に触れられて交流し、心がなごみました。
- ・久しぶりにワンちゃんに会った！なつかしい感じが出た！
- ・料理教室はみんなで調理し楽しく過ごせました。たまにはこのような体験もいいなあと思いました。
- ・メニューの量が多かった。普段見られないものが見れてよかった（アニマル）
- ・皆で調理に参加し和気あいあいと過ごすことが出来て大変楽しかったです。アニマルセラピーでは5匹のワンちゃんと交流しました。
- ・犬かわいかった。
- ・途中部屋の移動はできるだけ少なくしてほしい。犬について 大変いやしてくれた。人より良いね。

赤い羽根共同募金会より助成金について

皆さん、最近の例会や行事のときに、赤い羽根共同募金と書いたのぼり旗や募金箱を目にすることがあると思います。

福笑井では、昨年8月より赤い羽根共同募金会より助成金を受けて活動しています。その都度説明はしておりますが、より理解を深めて頂く為に誌面にてご紹介します。

H28年8月～H29年3月迄に19万円、H29年4月～H30年3月迄に13万円の助成金を受けており、来年度も申請してあります。

助成金は主に講師代や会場費等に使われますが、おかげで外部からいろいろな方を呼べたりして、活動範囲が広がっています。

和太鼓教室や料理教室、アニマルセラピーなど新たな試みをしながら活動の輪を広げ、会員同士や外部とのつながりを深めたいと考えています。

来年度はマイ・パコーンを作る体験や2回目の陶芸教室も計画しています。楽しみにしてくださいね。

一つ一つの体験を積みながら自分も福笑井の会も元気で強いものになっていけたらいいですね。

今年も10月1日から共同募金が始まります。又、1月から3月迄は、使途選択募金も始まります。どちらも当会の活動に反映されるので皆様のご協力、又、知った人への呼びかけもお願い致します。

写真は9月20日に行われた赤い羽根助成金の認定を受けているところと、パネルディスカッションで福笑井を紹介しているところです。

10月5日には科学技術高校の高校生の皆さんにも募金のことや福笑井のことをお伝えしてきました。

又、赤い羽根共同募金会のホームページにも福笑井の写真が掲載され、紹介されていますので覗いてみてください。



ふくふく「川柳」

福井市 Kさん

満月へ まけずにそつと 秋の風

恋文を 渡しそびれた かげぼうし

目立たずに そつと生きてる くすりゆび

青春の 思い出話す 友という

ゆるぎない 大地に帰る 一滴でいる



H29年度リハビリ講習会

今年度も、損保協会からの助成を受け、福笑井と福井県高次脳機能障害支援センター共催のものとリハビリ講習会を行いました。

今年度は、「小児の高次脳機能障害」をテーマに3つの講演を開催しました。

現在全国的にも小児の支援がテーマの一つに挙がっており、各都道府県も支援に力を入れ始めています。福井県でも今年度から3年計画で小児の支援体制を整えていこうと考えています。今後もリハビリ講習会では、小児～成人～高齢者と幅広くテーマを設け、高次脳機能障害をお持ちの全世代の方々に役立つ情報提供を行っていくことが出来ればと思っています。来年度もぜひご参加ください！

(高次脳機能障害支援センター 中島)

講演①『福井県における小児高次脳機能障害支援の現状と展望』

福井県高次脳機能障害支援センター 支援コーディネーター
福井総合クリニック 作業療法士 中島 裕也

講演②『小児の高次脳機能障害

～7 機関の実施調査からみた現状と課題～』

富山県高次脳機能障害支援センター

センター長 野村 忠雄 先生

講演③『高次脳機能にどのように向き合うか

～発達障害・高次脳機能障害・認知症への対応法～』

NPO 法人 高次脳機能障害支援ネット 理事長

はしもとクリニック経営 院長 橋本 圭司 先生



野村先生(右)、橋本先生(左)ありがとうございました。

賛助会員の皆様、ご支援ありがとうございます



・ 大門動物病院様

❀ 会員募集中！！❀

「福笑井」は、高次脳機能障害者および家族が、生き生きとした生活ができるよう、福利と親睦を図り、社会に対して働きかけ、高次脳機能障害について理解を広めることを目的として作られた会です。

皆様の入会、応援、ご協力をお待ちしています。

年会費 正会員家族：3600 円 賛助会員：2000 円

(できるだけ4月総会時にご入金ください。)

会員で亡くなられた方々です。ご冥福をお祈り申し上げます。

黒岡 和弘様 平成 28 年 12 月 31 日 子煩悩な優しいお父さんでしたね。

瀧谷 武男様 平成 29 年 7 月 9 日 リハビリを一緒に頑張った姿が目に見えます。